

# 柏陵

## 卒後半世紀を迎える

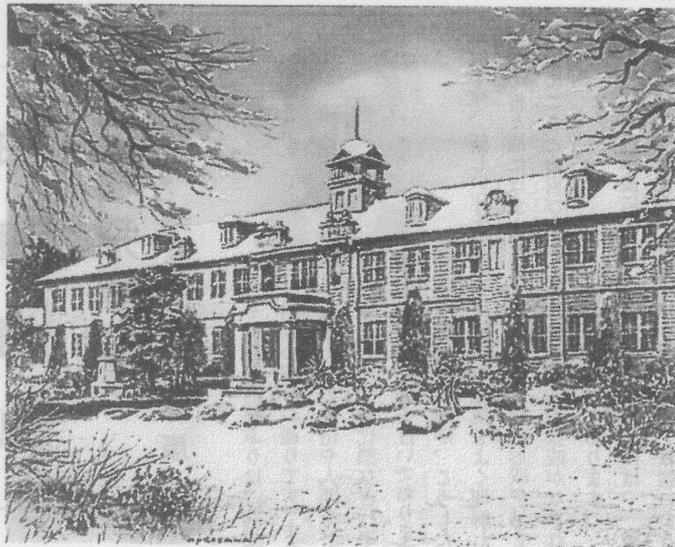
同窓会長

戸谷全克  
(高一回卒)



新しい年を迎え会員の皆様には益々ご清祥の事とお慶び

母校におきましては校舎西側に新武道場の建設が進められ、新学期までにその完成が見られるとの事であります。一方、同窓会ではまず組織



発行  
県立本庄高校同窓会  
会長 戸谷全克  
事務所 本庄市中央1-7-21  
戸谷八内  
☎0495(22)2008

感謝申し上げますと共に  
一層のご支援をお願い申し上げます。  
処で、今年私は私を含め高等  
学校一週生にとっては卒後五  
十年の記念すべき年でありま  
す。

そこで全員九月の学校祭の日に久しぶりに母校に集合しようと呼び掛ける事と何か母校に寄贈しようとする事を決定致しました。後輩の諸君も是非この事業を継続して頂きたいと念願致しております。終りに、八十周年誌には各部OB会及び同期会の活動状況を掲載致します。ご連絡をお待ち申し上げます。

### 支部長会議・新年会等日程

- 二月十五日(日) 於五州園
- 一、支部長会議 午後三時
- 二、記念音楽会 午後四時半
- (1)演奏家

- 琴 下野戸重高34
- フルート 萩原順子高39
- 共に芸大卒

- 三、新年会 午後五時
- 会費三、〇〇〇円
- ※総会は六月母校にて開催
- 予定

### 図書寄贈

- 著者 相川直之(高6)
- 「小企業経営学」
- 「中小企業事情」
- 「中小企業は遊撃する」他

### 原多喜男氏 受章される

(本中十九回卒)



本年十一月三日勲四等瑞宝章(教育)を受章されました。先生は東京高師卒業後、昭和二十五年四月より八年間母校で教鞭をとられ、その後、県内で数校の教員、児玉高校長、浦和東高校の開設等を歴任され、熊谷高校長を最後に退任されました。誠実で情熱的な教育を実践して生徒、地域の信望が厚く、敬愛されております。同窓会員一同心よりお祝申し上げます。

### 本部・支部役員

- 会長 戸谷 全克 高1
- 副会長 立川 大作 中9
- 副会長 高木 敏子 女8
- 副会長 清水 實 中19
- 副会長 吉田 建治 高2
- 副会長 塚越 寿衛 高2
- 副会長 竹並栄一郎 併中2
- 副会長 戸谷洋一郎 高14
- 副会長 教頭 片川 真澄
- 副会長 教頭 藤塚 光臣
- 会計 内野ヨシエ 女16
- 会計 清水 正一 高6
- 監事 江原 清吉 高4
- 監事 竹内恵美子 高6

顧問 岡 祐孝 中9	顧問(校長) 郷原 康一	顧問 宮本町 卜部 義典 高1	顧問 泉 町 竹並栄一郎 併中2	顧問 上 町 墳野 登 高2	顧問 照 町 飯野 利衛 中19	顧問 仲 町 中田 脩一 中19	顧問 七 町 町田 一徳 高5	顧問 本 町 矢代 和正 高6	顧問 台 町 松本 敬一 一定1	顧問 南 町 村田敬次郎 中22	顧問 末 町 野枝 直治 高5	顧問 諏 町 井上 昌幸 中22	顧問 朝 町 内藤 明 高3	顧問 藤 田 宮崎 興憲 高4	顧問 仁 手 福島 好正 高3	顧問 旭 龜田 本二 高4	顧問 北 泉 門倉 義久 中11	顧問 今 井 鈴木 弘 中13	顧問 児 玉 吉田 建治 高2	顧問 美 里 春山 一三 高3	顧問 神 川 金井 久直 中22	顧問 神 泉 新井 從信 中15	顧問 上 里 神保原 森村 信行 高14	顧問 上 里 賀美 小野 英彦 高14	顧問 上 里 七本木 斎藤 勝次 高14	顧問 上 里 長幡 小柳 喜政 高10	顧問 岡 部 茂木 肇 中14	顧問 寄 居 松本 恭二 高2	顧問 深 谷 清水 實 中19	顧問 熊 谷 西村 茂雄 中17	顧問 泉 町 中居 武夫 高5	顧問 伊 勢 崎 吉澤 唯志 高11	顧問 新 町 高嶋 重皓 高6	顧問 東 京 富田 三郎 中4	顧問 本 庄 市 役 所 戸 谷 洋 一 郎 高14	顧問 エーザイ 北川 茂 高11	顧問 沖 電 気 村 岡 徳 英 高15	顧問 児 玉 郡 市 教 職 員 福 島 巖 高8
------------	--------------	-----------------	------------------	----------------	------------------	------------------	-----------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	----------------	-----------------	-----------------	---------------	------------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	------------------	----------------------	---------------------	----------------------	---------------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-----------------	--------------------	-----------------	-----------------	----------------------------	------------------	----------------------	---------------------------

柏陵消息

新たな飛躍を

学校長 郷原 康一



平成十年、新しい年を迎え、同窓生の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

二世紀を数年後に控えて世の中の動きはますます激しくなっております。本庄高校もこうした渦中において、七〇有余年の輝かしい伝統を引き継ぎながらも、新しい時代を担う人材を輩出すべく、さらなる飛躍を目指して教職員一同一丸となって日々精進しております。

現在の生徒の現状は、ほとんどの生徒が進学希望であり、生徒の希望を実現するため、進路指導に力を注ぎ、その一環として、基礎学力の充実を図るための朝テスト、始業前放課後の補習授業等にも力を入れております。一方、部活動でも、柔道、弓道は、県北大では優勝者を出すなどの活躍をしております。

それらの活躍ぶりは、別記部活動の紹介の通りです。また、生徒たちの友情や人間を磨く場として、文化祭など行事の充実にも力を注いでおります。

在校生諸君が、こうした本庄高校の伝統をよく理解し、より良い人格の形成がなされ、本当の実力の養成がなされればと願っております。

同窓生の皆様には、一層のご支援ご指導をお願いするとともに、今後ますますご活躍されることを祈念申し上げます。

古 曳 保 正



私が本庄高校に校長として在職したのは昭和二十五年四月から三年五カ月の間でした。赴任した時の年齢は四十四歳、柔道七段でした。学校の横にある空風の吹く松原の中の官舎に中谷先生、佐野先生、飯塚先生と隣り合いで住みま

した。活気のみなきる校風で、先生方にもさむらいが多く、暖かいPTAでした。

本庄高校を去ってからの私は、女子バレー全国制覇という黄金時代の久喜高校、柔道で県大会優勝の栄冠を手にした川口高校と、幸運に恵まれて過ごし、昭和四十一年に退職しました。昭和三十四年から退職の前後を通じ十四年間、全国高校柔道大会の審判員を務めました。昭和四十一年の退職と同時に東京・水道橋の講道館に勤務し、毎日柔道着を着て道場に立つ幸福な生活を十五年間続けました。昭和六十三年に柔道九段に列せられました。

今は、楽しかった柔道一代の生活に別れを告げ、息子夫婦と浦和市に住み、散歩と昼寝を仕事にしています。あと一カ月で九十二歳ですが、職場の仲間が一人ずつ減り、学校の友達は既に皆無に近いのでとても淋しいと思います。どうぞ皆さん、仲間のためにも元気に生きてください。(述)



(社温故学会発行『温故叢誌』第五十一号(平成九年十一月)に母校旧制中学校校歌が紹介されてしまったので、改めて田口先生を偲び、歌詞についての先生のご解説を掲載させていただきます。

校歌について

田口 正義

松は緑に八千草匂ひ 児玉の原の歴史は長し

学校の付近は勿論、郷土に至る所に雑木林と共に鬱蒼たる松林が繁茂して、四時濛らぬ緑を見せて居る。

而して広袤限り無き武蔵野の原には種々の花が四季共に其の香を競い、其の妍(美しい)を争うて雄大な平野に色彩を添へて居る。

児玉の名は、和名抄に古太刀と註してあるところの古い名称である。今は郡の名となつて居る。明治二十九年児玉、那河、智美の三郡を併せて児玉郡を置いた。面積十万里二町十八村を有して居る。南に魏我たる秩父峯を仰ぎ、西には神流川、北には洋々たる大利根の流を以て群馬県に界し、東は大里郡に接して居る。遠くは浅間の噴煙や赤城・榛名の連山を望み、又煙霞縹渺の間に筑波嶺を望み雄大な眺に富み、其の歴史も前述の如く古いもので、鎌倉以来の戦跡も諸所に存し英雄の遺跡に昔を偲び感慨転せ切なるものがある。

以上本校の地理的環境と歴史とを述べた。

心の眼朽ちせぬ光猛き

ほまれは武蔵七党

児玉郡保木野村(現在金屋村大字保木野)出身なる盲偉人堀保二(一人の偉業は八重葎々するを要しない。其の法識を和学院殿心眼智光大居士(戒名)と云ふ。其の慧敏なる心眼、不朽の事業、何時までも吾等の欽仰措かざる所である。

古へ其の武勇名を謳歌された武蔵七党中児玉党は本郡を中心とし、猪俣党は郡内猪俣に住し丹党亦本郡に及んで居った。かくて七党の精粹たる三党が、此の地に住して居ったのである。我等の祖先はかく文武二道に秀でた士を多く出してゐるのである。以上本郡の歴史的人物を文武二道に亘って詠んだものである。

いにしへ人の勲業継ぎて 本庄中学立てり気高く

我が学校はかゝる古人の勲業を継ぎて気高く立って居るのである。故に我等は此の光輝ある歴史を有する郷土に生まれたのであるから、其の功績を継ぎて文武二道に精進して郷土の名を更に発揚すべきである。

(以下略) (本庄中学校校友会誌第七号(昭和四年七月発行)参照)

埼玉県立本庄中学校 校歌



松は緑に 八千草の匂ひ 児玉の原の 歴史は長し 心の眼 朽ちせぬ光 ほまれは 武蔵七党 いにしへ 人の勲業 継ぎて 本庄中学 立てり気高く

母 校 近 況

写 真 部

一瞬のシャッターチャンスが、  
未来永劫の芸術作品に！

新 聞 部

学校新聞を年四回発行予定。  
部員不足が悩み。部員大募集。

図 書 部

柏樹祭で万葉集の発表。引き  
続き万葉集を遊ぶ精神で活動。

放 送 部

お昼の放送（校内外のニュー  
スなど）を中心の活動です。

演 劇 部

三回の校内上演と二回の校外  
上演を中心に活動しています。

美 術 部

油絵を主に制作し、文化祭の  
他、二回の校外展を実施。



書 道 部

高文連祭県代表、県硬筆書初  
展特別賞受賞、県外台信実施。

吹 奏 楽 部

埼玉県吹奏楽コンクールA部  
門地区大会努力賞受賞。



英 語 部

毎水曜日にALTのアシユリ  
ンさんと英会話をしています。

考 古 学 部

部員四名。今年は長野善光寺  
平で野外研修をし、発表。

生 物 部

生物採集と飼育。ウミホタル  
の発光実験。植物の組織培養。

化 学 部

自然界における六角形物質の  
安定性について勉強中です。

社 研 部

今年は「胎内巡り」をテーマ  
に、洞穴探検をしました。

地 学 部

星の観望を中心として、皆和  
気講義と楽しんでいきます。

物 理 部

文化祭を目標に、ゲームソフ  
トの作成、プーメランの研究。

茶 道 部

文化祭と校内定例茶会二回を  
目標に、練習に励んでいる。

弓 道 部 男 子

県北大大会個人優勝、技能優秀  
賞、県青少年武道大会出場等。

弓 道 部 女 子

関東大会県予選二回戦。審査  
結果、式段十一名、初段一名。



剣 道 部

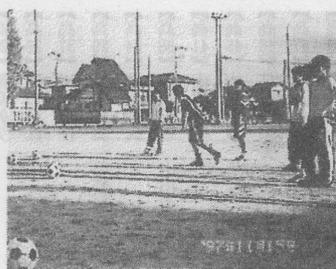
インターハイ県予選二回戦。  
男子三名女子六名。臥薪嘗胆。

柔 道 部

全国高校総体県予選（個人）  
ベスト8少数精鋭・孤軍奮闘

サ ッ カ ー 部

部員一同全力をあげて母校の  
誇りを胸に努力しています。



硬 式 テ ニ ス 部 男 子

今年は県大会に単に三人、複  
に一組出場できた。快挙！

硬 式 テ ニ ス 部 女 子

県高等学校テニス競技新人大  
会個人戦シングルス県大会出  
場。

軟 式 テ ニ ス 部

県大会出場を目指して、毎日  
練習に励んでいます。

水 泳 部

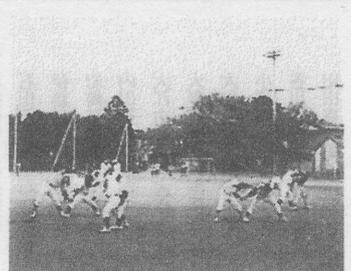
四月水温18度から水泳開始。  
毎日三丁五千米楽しく練習。

ス キ ー 部

現在部員十名。県体、市民大  
会等に出場しています。

野 球 部

昭和二十年代の栄光を取り戻  
すよう日夜努力しています。



ソ フ ト ボ ー ル 部

二年一名一年八名計九名で県  
大会出場できるよう努力中。

体 操 部

県北部唯一の体操部です。伝  
統を引き継いで頑張っています。

卓 球 部

一年生は部員不足ながら、男  
女とも近年になく練習熱心。

陸 上 競 技 部

学総体は多数県大会へ出場。  
関東、全国に向け精進中。

バレーボール部男子

インターハイ予選県大会出場、  
一年生大会県北第三位の成績。

バレーボール部女子

インターハイ県大会、一回戦  
大宮南高校に勝ち二回戦進出。

バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 部 男 子

連続県体出場をめざし頑張っ  
ています。部員数四十人。



バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 部 女 子

県北大大会六位、部員三年七名  
二年九名一年八名計二十四名  
です。

ワ ン タ ー

フ ォ ー ゲ ル 部

学校総合大会関東大会予選、  
県新人大会出場。合宿実施等。

柏 樹 祭 ( 体 育 祭 )



# 会費納入についてお願い

親愛なる会員の皆様、私達は母校への寄与貢献と会員相互の親睦向上を念願に努力しておりますが基礎財源は年会費(壹千円)又は終身会費(壹万円)であります。

未納の方の御協力をお願い申し上げます。次第です。会費ご納入の際には必ずご送付申し上げた振込用紙をご使用下さい。なお念のため加入者名・口座番号をお知らせ致します。

加入者名 埼玉県立本庄高等学校同窓会  
口座番号 〇〇一三〇一六一八七〇二〇

## 終身 納入者芳名 (卒年別)

H9・4・1 ~ H9・11・30

- 【中7】 荻野良衛
- 【中8】 荻野 清
- 【中10】 荒井高吉
- 【中11】 古谷好衛
- 【中12】 牛久保平四郎
- 【中13】 星野 稔
- 【中15】 岡 光弥 金子英夫
- 【中17】 川瀬豊栄 西村茂雄
- 原 利治
- 【中18】 小林昭二
- 【中19】 柿沼元治
- 【中20④】 関根松平
- 【中22】 齊藤照夫
- 【中23】 角田正巳 花形英男
- 【中24】 岡村和幸
- 【中24④】 石井俊男 吉澤晋
- 【女3】 金倉止子
- 【女7】 小林ミヨ
- 【女8】 新井喜代子
- 【女10】 佐藤いく子
- 【女12】 牛久保ゆきの
- 【女13】 猪野ワカ
- 【女14】 鳥羽はま 木島静枝
- 戸谷あき子
- 【女15】 清水オキ
- 【女16】 赤木富喜 新井アキ
- 【女17】 鈴木衣江 堀口久子
- 塩川うた
- 【女18】 川島千代 福田みつ子
- 【女19】 鈴木節子

- 【女20】 高橋和子
- 【女21】 並木まさ子
- 【女22】 小此木千代子
- 【女23】 柴崎ツネ子
- 【高1】 森田守一
- 【高2】 小柏 仁 笠原光男
- 【女高1】 荒井勢津子
- 【高3】 鈴木守治 高橋 博
- 横山健一郎 吉沢昌一
- 【高4】 岩田泰穂 五十嵐礼子
- 小暮定之 高橋明義
- 小関菊江 福島忠之
- 【高5】 五十嵐国一 久保田怜子
- 鈴木幸子 松井利司
- 【高6】 吉田光子 小林民子
- 神尾久子 沢沢利夫
- 金子迪代 中村 正
- 野口 晃 野沢圭子
- 森田俊祐
- 【高7】 篠原ミヨ 竹並澄江
- 小和田貞夫 坂野喜作
- 大塚町子 三田啓子
- 生形まつ代
- 【高8】 吉沢好子 関根まさ江
- 宮野ヒロ子 清水光雄
- 田口敏行 橋場増次
- 茂木修一 中里喜美ヨ
- 【高9】 大竹重信 小澤正美
- 木暮登茂代 碓水芳子
- 瀧口洋子
- 【高10】 阪上親子 阪上昌三郎
- 島野賢次 目方節子
- 堀米秀子
- 【高11】 大塚美智江 水越佳子
- 千葉紀代子 望月英代
- 今井英子 鹿野紀子
- 百瀬千津江 秋葉富久子
- 飯島睦子 松波美代子
- 浅見浩子 湯浅陽子
- 【高12】 梅澤茂雄 横田タカ子
- 小林初雄 松村有子
- 関根秀夫 佐野公子

- 【高13】 桜井悦子 吉野箭子
- 根岸八千代 根岸素子
- 本目克代 中武三男
- 梶島慎介
- 【高14】 二見桃子 久保国雄
- 谷川澄子 西勝隆代
- 堀 秀雄
- 【高15】 千葉秀子 中澤清明
- 菲塚利喜雄
- 阿久沢キク江
- 【高16】 伊藤克枝 沢沢道雄
- 高山多喜江
- 【高17】 板垣みち子 久保田泰造
- 大塚幸子 谷川友子
- 田村松枝
- 【高18】 岡田玄宏 小川 隆
- 荻野英夫 蛭川光枝
- 高山 登
- 【高19】 飯島由和 小島 博
- 水上旭岳 山本富子
- 【高20】 石坂光良 大塚正義
- 高橋敏徳 中神誠一
- 【高23】 森田丈夫
- 【高24】 福島幹男
- 【高25】 関口久江
- 【高27】 川田隆作
- 【高29】 鈴木俊美 柴崎順一郎
- 【高34】 井上純夫
- 【高38】 茂木健司 山田千鶴子
- 【高41】 山本栄一
- 【高45】 木村千春 小暮 敦
- 【高46】 長谷川恵美 連 清美
- 【高47】 桜井まさみ
- 【高48】 新 忠士 鈴木淳一朗
- 田口寛敏 田島美智子
- 貫井美奈子
- 栗田静香 茂木 昇
- 【定4】 根岸 清
- 【定7】 境野恒平
- 【定9】 高田 弘 渡辺テル子
- 【定13】 高田 弘 渡辺テル子

## 年会費納入者

H8・4・1 ~ H9・11・30

- 【高48】 菅澤弘子 飯塚 学
- 五十嵐和幸 石森敦子
- 岩佐健司 大見祐子
- 岡田おさる 小原 紳
- 金井圭子 上條瑞江
- 上山 誠 川田浩司
- 木村 充 小暮真貴子
- 小林兼司 塩谷基浩
- 柴田 香 鈴木美佳
- 須藤丈智 畠川真由子
- 十河匡光 武井純哉
- 田中 敏 田沼井調子
- 田村由美子 富 秀行
- 中島定義 長沼大介
- 仁木陽子 根岸知子
- 野口敦史 野沢亮介
- 馬場靖浩 古橋由香
- 保科友紀 細山拓也
- 増村泰夫 茂木 康
- 茂原孝幸 森 秀和
- 柳 智恵 山口智代
- 山崎隆子 山田知弘
- 山本秀夫 弓町孝志
- 【高49】 相川哲樹 相川道大
- 青木 高 磯山雄治
- 秋山和史 秋山直子
- 明ヶ戸貴雄 新 典夫
- 新井基広 石井武志
- 石井健司 石井竜児
- 石田美沙子 石森深雪
- 伊藤昌子 今井 梢
- 岩崎結美 岩田玲佳
- 内田祥乃 榎本明子
- 大江由香理 大澤友来子
- 大野武則 大堀舞衣
- 大和田誠 岡安正頼
- 小川明子 奥原千絵
- 香川幸子 加藤沙耶香
- 川田真奈美 川野文字

## 平成九年度 (H9・11・30迄)

### 寄付者一覧

- 菊池孝之 木本英純
- 久保田真紀 栗田龍介
- 栗原 基 黒澤樹里
- 小久保由紀 小暮千景
- 小坂有希子 小林 悟
- 小林大介 小林結美
- 斉藤丈士 齋藤瑞穂
- 齋藤由起江 齋藤芳幸
- 坂本恭子 笹原裕美
- 柴崎智絵子 澁澤健一
- 清水 歩 清水理恵
- 藤原圭子 鈴木しのぶ
- 関口真市 高木映江
- 高塚裕之 高田寛之
- 立花千夏 田中嶋隼人
- 田村 裕 降司
- 中沢美教 中村典子
- 永尾真由美 難波尚子
- 橋本 貴 長谷川和哉
- 長谷川江理 波田野和生
- 原田大輔 兵田歩美
- 轟石近真弓 細谷玲子
- 本多裕子 前川悠介
- 松崎真哉 三上洋範
- 三河春香 光榮研吾
- 宮下 浩 宮谷有里子
- 持田美佐子 森田直樹
- 森田恵美子 茂呂 徹
- 矢島信昭 山田 豪
- 高橋隆一郎
- 【定47】 森田英明
- 【定48】 新井美千代 大谷恵美
- 加藤ゆかり 仲原みどり
- 三浦久美 村山宣広
- 山口隆仁
- 【中23】 角田正巳
- 【高48】 新 忠士